

対談『世界に羽ばたく山口茜選手を囲んで』
東京・関西勝山会から 他



勝山の環境と選手への出会いに感謝

勝山高校女子バドミントン部監督 小林 陽 年

みんな育てる。シンプルだが、これが勝山のバドミントンの育成を紹介するうえで最も分かり易い言葉である。

私が母校である本校女子バドミントン部監督となり、十二年が経過する。全国の強豪校と比較すると、本校は進学校なので部活動だけを優先できない事情がある。平日の練習は二時間。休日の平日練習で普段できないことをカバーしている。このような状況でも選手を育てることができるのは、OBを中心とした小中高の一貫指導による選手強化育成システムが確立されているからだ。多くの部員達が大学卒業後、地元就職し、平日休日問わず練習相手をしてきている。どこの強豪校にも真似できない貴重な財産である。この環境があったからこそ、山口茜選手も迷うことなく本校で全国・世界を目指すことを決断できたのだと思う。OBの多種多様な球筋を受けアドバイスを貰うことで、練習に対する意欲が高まりレベルアップに繋がっている。

山口茜選手は中学二年の夏頃から本校の練習に参加しているが、特別扱ったことは一度もない。彼女は、常に目的意識を持ち、練習メニューを一つ与えると、その内容に対し目標を掲げ、臨機応変に考えながら取り組める。また、常に楽しみながら練習しているところも強さの秘訣である。『笑顔の連鎖を巻き起こせ!!』バドミントン選手としての目標を尋ねると彼女はこう答える。楽しい雰囲気の中でみんなと共に強くなるうとする意識は、チームにとっても大きなエネルギー源となっている。

高校最後のインターハイは、リオ五輪出場を目指す上で重要な戦いとなる世界選手権を辞退して出場してくれた。「勝山のみんなと戦いたい。地元の方、育てて貰った方々に成長した姿を見せ感謝を伝えたい。」という思いを胸に挑み、学校対抗三位、ダブルス準優勝、シングルス史上初の三連覇を成し遂げた。表彰式後、彼女が自分に金メダルを首にかけてくれたときは、嬉し涙をこらえながら彼女に出会えたことに感謝の気持ちでいっぱいだった。

春からは熊本の再春館製菓所で新たなスタートをきる。監督が本校出身であることや、家族のような雰囲気と共に頑張ろうというチームカラーが勝山によく似ている。新天地でも、体調管理に気を付けながら、『世界中の観客をわくわくさせるプレーヤー』を目指し活躍してくれることを祈っている。

対談 世界に羽ばたく 山口茜選手を囲んで

今春、熊本県の『くまもと再春館製薬所バドミントン部』に所属することになった山口茜選手。勝山市を離れる前に、山口選手と勝山高校女子バドミントン部の小林監督にお話をうかがいました。

※この内容は平成二十八年一月六日に対談したものです。

【出席者】

勝山高校女子バドミントン部

監督 小林 陽年

三年 山口 茜

ふるさとルネッサンス委員会

委員 丸屋仁志、荒井由泰

笠川小未、森本陽子

阿部光郎、四谷由起夫

荒尾るみ子

(順不同・敬省略)

丸屋…本日は練習の途中で大変お疲れのところ、勝山高校女子バドミントン部の山口茜選手、監督の小林陽年先生にお越しいただきました。山口選手のがんばっておられる姿を市内はもちろん、市外、県外の方にお知らせしようということで、いろいろなお話を聞きたいと思えます。よろしくお願いします。

▼再春館に決めた理由

阿部…再春館に決められた決め手は何ですか？

小林…本人が決めました。

笠川…進学するとかばかり思ってたからね。驚きました。

山口…進学はあんまり考えなかったです。

森本…大学にはあまり強いチーム

は無いって何かで聞いたことがあります。

小林…今オリンピックを目指すのであれば、やっぱり実業団に行った方が早いのかなって。特に女子選手は選手生命が短いので。三年間担任もしてるんですけど、二年生の最初の時点で、もし大学に行きたいっていう気持ちになったら、バドミントン選手が終わってからも行けるだろうって本人がそういうことを口にしたんです。そういう考えもあるんであれば、その時々で考えてもいいのかなって。



勝山高校
女子バドミントン部
監督
小林 陽年

四谷…再春館の今井監督は勝山の人やね。よく知ってるよね。

森本…気分的にも楽なんじゃないかな。

阿部…勝山井も通じるやろうしね。

荒井…再春館チームはコーチとかスタッフに一部男性の方がいますけど、女性選手がほとんどです。これまでに練習相手は男性がやってくれたから、そ

ういふ部分を私はちよつと心配しています。それはあんまり心配しなくて大丈夫ですか。

山口…男性のコーチもいるんで。大丈夫です。



勝山高校
女子バドミントン部
3年
山口 茜

小林…ずっと日本チャンピオンだったコーチが昨年から再春館チームに入っています。四回くらい、熊本の再春館の方に遠征に行ってますし。

▼熊本の印象

荒井…熊本は何回か練習に行ってます。印象はいかがでした？

山口…熊本は何回か行ってるんですけど、そんなに街は見えてないです。

荒井…福井市と熊本市は姉妹都市なんです。横井小楠さんという幕末に熊本藩で藩政改革をやった人がいるのだけど、松平春嶽公がこの人はすごい才能があるというので福井に呼びました。それと、春嶽公の奥さんが熊本藩から嫁いでる。福井と熊本の間には縁があるっていうことを覚えておいた方がいいかもしれませんね。

阿部…おそらく熊本にも勝山の卒業生がいるはずなんです。応援に行くように営業しておきます。

▼福井国体・オリンピック

森本…国体が勝山で行われますね。そのときに例えば世界選手権と重なることはないんですか。

小林…世界選手権と重なる可能性は非常に低いと思います。一応、福井国体のときには、大会が重

ならないことを願いながら、出場はしてもらって、それは再春館のチームとしても応援してくれることになってます。

笠川…福井県代表としてね。

小林…はい。そこはもう福井県代表としてがんばってほしい。

荒井…今、オリンピックの話がありますよね。目指すところは、まずは、リオ、それから東京とあるんですけど、どんな気持ちですか。

山口…とりあえず今はリオに出場したいなって思ってます。

荒井…追い上げもあるからがんばらないといけないですね。

四谷…枠はどれくらいあるんですか。

小林…枠はシングル二枠です。今のところは圏内に入ってるんですけど、一番手なんです。茜が世界ランク十位で二番手なんですけど、世界ランク十四位から十人ほど日本人選手がいるんですよ。後半戦が一月からスタートするので、それによってまた変わると思います。

荒井…ランク下の選手も調子上げるからね。がんばって下さい。



ふるさとルネッサンス
委員会 委員
荒井 由泰

笠川…シングルとかダブルと違って、そういうのもあるわけでしょう。

小林…茜はシングルです。

笠川…ダブルでは出ないっていうことですか。

小林…はい。

丸屋…勝山高校で次に続く選手はいますか。

小林…茜は本当初で最後くらい

博幸さんが活躍されてましたけれども、その上を行ってる選手なんです。次に続く選手が出てきてほしいですね。新しい体育館もできますし。でも継続していくことが大事だと思ってます。

▼ライバル奥原希望選手

四谷…先輩の奥原希望選手との試合は、勝率的にはあんまり良くないですよ。勝山南部中学校で校長をしてましたから、中学から見えますと茜さんは勉強もできるし、運動もできる。性格もいい。性格の良さはディズニーランドに一緒に行った時によくわかりました。そういう性格ですが、もうそろそろ先輩に一矢を報いてもいいのではないかと考えてます。奥原選手にはどんな印象を持っていますか？

山口…奥原さんは頭がいいです。

小林…賢いですね。勉強もできる。

四谷…よく似た感じなんやね。

小林…感じは違いますね。全然。向こうはストイックな感じ。そこが完全に違うところですよ。

▼試合に備えて気をつけていること

荒尾…試合が続くときがありますよね。それから、このごろは海外とか、行ったことのないような国での試合がよくあると思うのですが、特に健康管理といいますが、試合に臨むという時に気をつけていらっしゃるって、食事なんかも含めて、教えていただけたらと思います。

山口…特に気を付けているわけじゃないんですけど、よく寝ます。食事は、海外に行っても、結構現地の物を食べます。

阿部…お米は持って行ってるんですか？



ふるさとルネッサンス
委員会 委員
阿部 光 郎

山口…ヨーロッパに行くとお米が無いので、自分で持っています。

森本…炊飯器はあるんですか？

山口…小さい旅行用の鍋みたいなのがあって、それで自分で炊きます。

笠川…誰かがしてくださるの？

山口…自分でします。

荒井…遠征に行っているときの練習とか、試合前はどんなスケジュールで練習してるんですか？

山口…合宿だと、午前中三時間と午後三時間くらいですけど、遠征に行ってしまうと、練習のコート自体が少なくて、海外の選手もいっぱいいるし、あと試合もあるんです。試合前に二日くらい練習あるんですけど、一日一、二時間くらいしか練習できないです。

森本…時差とかあると体調管理がね。

小林…課題かもしれないな。ヨーロッパの試合、結構対戦成績悪いんですよ。それ（時差）が全てではない、いろんな相性もあると思うんですけど。そこらへんもこれから課題になるかなって。ヨーロッパって丸一日かかって着くじゃないですか、そういうことも含めて。

森本…どのスポーツも一緒なのかもしれないけど、バドミントンで瞬発力っていうか、そういうのって疲れると大変だろうなって印象を受けるので。

荒井…やはり全日本総合は疲れモードがありました？そういう

ふうに報道で言われているけど。ずっと連戦していたしね。

森本…言い訳しなはらんところがいいね。解説者はいろいろ言ってますけど。

小林…本人は全然言いませんね。

荒井…海外にいろいろ行って、印象的な場所があります？試合だからなかなか観光というわけにはいかないだろうけど。

山口…行ったことあるのはフランスしかないんですけど、エッフェル塔と凱旋門に行きました。

笠川…何力国行かれたんですか？

山口…今年は二十弱。

小林…バスポートのスタンプを押す欄がもう無くて、追加してもらったんです。

森本…一緒に先生も行かれるんですか？

小林…海外は行かないです。

森本…また別の方が？

小林…基本、国際大会はナショナルチームのコーチが全部行きますので。東京のヨネックスオープンだけは行ってるんですけども。海外は学校の授業があるので行けないです。

笠川…全部スタッフみたいな人たちがしてくださるの？

山口…食事とかは基本、個人個人です。飛行機とかの手配はしてくる。

荒井…部屋は相部屋になるの？
山口…二人部屋です。

日本人との対決

荒井…試合をしていると、日本人との対決よりも、外国人との対決の方がやりやすいような感じを受けるんですけど、どうなの？

山口…気兼ね無くできます。

荒井…遠慮があるのかな。

小林…遠慮はないですけど、やっぱりいつもナショナルチームで練習しているメンバーなので、やりにくいですよ。手の内も知ってるし。

丸屋…ライバルであり友人だから。

荒井…練習相手だし、いつも一緒にいるし、一番下だしね。

森本…茜ちゃんの場合は、闘志むき出してあんまりしないですよ。自然とそうなるんですかね。

山口…そうですね。

勉強とスポーツの両立

森本…野向町にたけとう病院のデイクアがあって、私はそこで働いているんですが、この間の全日本の試合をリアルタイムで利用者さんと一緒にテレビを付けてみんなで応援したんです。利用者さんはみんな茜ちゃんのファンですので、がんばってくださいね。聞くところによると、小さい時から本当にがんばり屋さんで、夏休みの宿題なんかは全部先にしちゃって、それで試合にも出たって話を聞いて、すごいがんばり屋さんだなと思って聞いてたんです。インタビューなんかでも、試験のことをおっしゃってたでしょ。勉強とスポーツとの兼ね合いはどんな風に工夫されましたか。



ふるさとルネッサンス
委員会 委員
森本 陽子

山口…工夫はそんなにしないですけど、夏休みは嫌なことは先に終わらせてしまいたいので、宿題は先にやって、自分で余計に勉強とかはしてなくて。授業を聞いて宿

題はちゃんと出しました。

小林…要領はいいですね。休み時間を利用してさっと書いてしまったらどうか。五分間時間があつたらやってみようとか。海外に転戦することが多くなったので、結構いろいろな課題を与えて、それを海外でやってきて、戻ってきたときに課題をちゃんと提出してくれました。そういう姿を見ていると、もうちゃんといけるから、もういいよってなるんです。一年生のときは半分くらい学校に来れたんですよ。二年生、三年生はなかなか来れなかったんですけど。二年生のときにある程度課題を与えてしつかりやらせようという感じでやってたんですけど、もうこの子はちゃんとやるから、三年生は大目に見てあげようっていう教科担任の先生が多くなって。本人も助かったんじゃないのかなって。

つらいときはどう乗り越えたか

荒尾…市外の学校にも、教室に自分の目標とか書いて貼ってある中に、「山口茜さんを目指して頑張りたい」とかそういう風なことを書いているお子さんが何人もいるそうです。茜さんを目指して後に続くというか、後輩がいっぱい、勝山市だけじゃなくて、いるんだと思うんですよ。県内にも県外にも。どうかその人たちにも伝えてあげてほしいと思うのですが、挫折しそうなときとか、あの時はつらかったなとか、苦しいときもいっぱいありになると思うんですが、そういう子たちが、ぐっどががんばって乗り越えていけるように、茜さんは山や谷を

どうやって乗り越えてこられたのか教えてあげられると嬉しいのですが。



ふるさとルネッサンス
委員会 委員
荒尾 るみ子

小林…難しい質問やな。素直に言えいいよ。

山口…そんなにつらくなることはないです。大体みんな、好きでやり始めたことを続けていくと思うんで、最初の楽しかったことを忘れなければ大丈夫だと思います。やっていけると思います。

荒尾…インタビューで茜さんは「楽しみたい」とかって言われま

すけど、その域というのは、私なんかはスポーツをしないので、そんな域がわからないのですけれども、やり続けるっていうのは、楽しいからできるんですか。

山口…そうですね、楽しいっていうか、だんだん上手くなり出して。やってもやってもまだできないことはたくさんあるんで、向上していくことが好きです。まだできないことがいっぱいあります。

小林…プラス思考ですね。もちろん負けて悔しい気持ちは絶対あるんですけど、あんまりよくよしないうつというか、それはどこかへ置いてきてしまつて、次へ次へ次へっていうか。そういう部分はあかなって。他の高校生とは違った、同じメンバー、同じ学年のメンバーと比べても、やっぱり復活が早いというか、次に向かっているというか、そういうところはありますね。

四谷…ゲームを見ても、そういうのが出てるんですよ。打たれて自

分がシャトルを取りにくくとき
は、かなりエネルギーを使います
よね。難しい球を取りにくく
ときには特に。そういう時に、ぱっ
と切り替えをして次の一本をとり
にくくようなときがあるでしょ。
無理して取りに行つて、取れな
かったらそれでエネルギーを消
耗する、それよりは、それをあき
らめてつていうとおかしいん
です。けど、割り切つて次の一本にかけ
るといつのが、試合を見ていてわ
かるんです。間違つてます？



ふるさとルネッサンス
委員会 委員
四谷 由起 夫

山口：合ってます。

小林：樂觀的なんです。プラス思
考つていつか、樂觀的つていう言
葉の方が合つてるかもしれない。

荒井：練習はきついと思うん
ですけど、自分の向上心のために乗
り超えられるつていうか、大丈
夫つていつ感じですか。

山口：結構妥協します。

▼勝山高校同窓会

阿部：私は同窓会の会長として、
茜さんのこの三年間の活躍を本
当に誇りに思い感謝していま
す。特に県外に住む勝高出身者
にとつて『勝山高校』の名を見
聞きするたびに大きな励みにな
つていたと思います。毎年八
月には、県内・県外に出ている
人達が戻つて来て、勝山で大同
窓会を行っています。又、関東
には東京勝高会、関西には関西
勝高会があつて、定期的に同窓
会を開いているのですが、その
会に出席しますと、色々な方々

から「勝高すごいね」、「茜ちゃ
ん頑張つてるね」という声を多
く聞くんですね。それに東京勝
高会の役員の方々が試合のた
びに横断幕を吊り下げて、声援
を送つたとも聞いていますし、
関西勝高会からも、勝高バドミ
ントン部に多額の寄付もいた
だいてるんですね。ご招待しま
すので、そのような同窓会には
非来てもらつて、近況報告を兼
ねて頑張つてゐる姿を見せてほ
しいですね。それと『関西勝山
会』が今年の十月に九十回目の
総会を迎える記念すべき年なん
です。この会にも勝高出身者の
方が沢山います。試合の関係が
あつたり忙しいとは思つてです
が、都合がつけば是非出席して
いただきたいと思います。

小林：スケジュールが本場に厳しい
ものがありますので。学校もほと
んど出席できていない状況だつた
ので。都合が合えばと思います。

東京ではヨネックスオープンジャ
パンと全日本総合の大会がある
んですけども、そこには結構勝
山高校出身だという方がわざわざ
来られて、何年卒なんですつて
言つてくださつたりとか。一昨年
は千葉でインターハイだつたの
で、そこにも何人が駆けつけてく
ださつたり。昨年はインターハイ
が京都だったんで、京都にもか
なりの勝山高校出身の方が来ら
れて。シャトルのケースを置いて
いかれたOBの方もいらしたん
です。会えなかつたので、後で同
窓会名簿を調べて電話してお礼
だけお伝えしたということもあり
ましたね。

▼勝山の好きなところ

笠川：いろいろなところで、「勝山

いいね」つてよく言われるん
ですよ。私は自分が褒められてい
るみたいで、すごく嬉しいん
です。勝山の誇りとして、これ
からもがんばつていただきた
いなと思うんです。茜さんは勝
山のどんなところが好きですか。



ふるさとルネッサンス
委員会 委員
笠川 小 末

山口：みんなが顔見知りとい
うか、親戚みたいな感じで、ま
ちでみんなに普通に声をかけて
もらえるんで、嬉しいんです。

▼三屋裕子さんの印象

荒井：先日、勝山市出身のメダリ
スト三屋裕子さんテレビで対
談されてましたね。三屋さん
とお話した印象とか、感想とか
あつたら率直なところを聞かせ
てくださう。

山口：印象は、身長が高くて、よ
くしゃべる方でした。

▼好きな言葉

丸屋：好きな言葉は何ですか？



ふるさとルネッサンス
委員会 委員長
丸 屋 仁 志

山口：好きな言葉は、「笑顔の連鎖
を巻き起こせ」という言葉です。

▼バドミントン以外に好きなこと

四谷：バドミントンが好きなこと
はわかります。バドミントン以
外に好きなことはまだあると思

うのですが、何かありますか。
山口：漫画を読むのが好きです。
お兄ちゃんが漫画をよく買つて
くるので、それを一緒に読んで
ます。小説とかも好きです。

▼好きな芸能人

荒井：どんなタイプの男性が好
み？芸能人のタイプとか？
山口：おっとりした人がいいです。
竹野内豊とか。声がかっこいい。

▼将来のこと

丸屋：将来どんな大人になりたい
ですか。

山口：将来はバドミントンやめ
たら勝山に帰つてきて静かに暮
らしたいです。

四谷：将来結婚されて、子ども
さんができたら、子どもさんに
バドミントンさせますか？

山口：それはわかりません。

▼バドミントンの魅力

荒井：私にとつてバドミントンは
そんなに身近ではなかつたん
ですけども、茜ちゃんが頑張り
始めたころからいろいろ見たり
して、海外的試合もユーチュー
ブで結構見えます。茜ちゃん
を通して、バドミントンのお
もしろさとか魅力みたいな
のを少しずつわかつて
あります。試合の駆け引きとか、
なかなか難しい部分があるのも、
技術だけじゃないところもあ
つたり。バドミントンのおもしろ
さはまっているんです。バドミ
ントンの魅力、バドミントン
のおもしろさつていうのは茜
ちゃんから見てどうい
うところですか。

山口：小学校のときは、体格差
があるので、スマッシュとかア
タックが一発で決まっちゃう
ことがあるんですけど、大人
になってきたら

パワーとかで通用しなくなつて、
相手との心理戦とか駆け引きで
相手の裏をかく、そういうところ
が魅力だと思います。

▼バドミントン選手としてのこれから

四谷：彼女には素晴らしい夢を
見させてもらいました。私だけ
で留めておくのはもったいない
ですよ。だから、応援してく
れる皆さんに、茜パワーとい
うか、そういうものをこれから知
らせられるように、体の健康に
は十分注意してがんばつてい
ただけがあればいいなと思いま
す。皆さん応援してます。

荒井：故障は今まであまり経験
ないんですか。みなさん一番心
配していらっしゃる。

小林：連戦になるとやっぱりい
ろんなところが痛くなつてくる
んですけど、それはやっぱり付
合つていくしかないのと、自分
でケアしていくのもこれから大
事になってきます。高校生なん
で、今は回復力も早いじゃない
ですか。それが社会人になって
年齢重ねていくとやっぱり回復
力も遅くなつてくると思うん
で、そこは本人が一番考えてい
かないといけない部分かなと思
います。

▼応援してくださる皆さんへのメッセージ

丸屋：最後に、応援してくださ
る皆さんにメッセージをいた
だけます。

山口：応援してもらえて本当に
嬉しいです。もしオリンピック
に出られたらみんなに夢を見
てもらえるような選手になれ
たらなと思います。これから
よろしく願います。

東京勝山会などふるさと関係団体の近況

東京勝山会 事務局 出口 忠 夫

「東京勝山会」はじめ「東京勝高会」と「東京奥越経済同友会」のふるさと関係3団体はお互い連携しながら、ふるさと納税の協力願い、東京都体育館に駆け



付けての山口茜選手の応援、恐竜渓谷ふくい勝山ジオパークなど勝山の最新の動きについて情報交換しつつ、可能な限りふるさと支援に努めています。

2月8日（月）に勝山市とあわら市など4市1町の食文化の魅力や情報を首都圏に発信する「美し国越前



加賀フェア」がホテルニューオータニで開催され、3団体から7名が参加しました。このなかで山岸市長は恐竜・ジオパーク・そして白山平

泉寺の魅力を熱っぽくプレゼンされ、会場を埋めた観光・交通事業者・マスコミ関係者の心に強く響いたと思います。私自身、勝山ジオパークを調べると、ふるさと勝山の自然や歴史文化について知らないことがいかに多いか痛感しているところです。

長い歴史を有する「第63回東京勝山会総会・懇親会」および「第12回東京勝高会同窓会」の開催案内です。いずれも出席者が減少傾向のなか、できるだけ多くの方にお声がけするとともに、次も参加したいと感じてもらふ魅力ある懇親会や同窓会にすべく検討中です。

第63回「東京勝山会総会・懇親会」ご案内

日 時 2016年10月16日（日）12時開会
場 所 東京銀座 ライオン銀座七丁目店
6Fクラシックホール
会 費 8,000円

第12回「東京勝高会同窓会」ご案内

日 時 2016年6月19日（日）12時開会
場 所 ホテルグランドヒル市ヶ谷
（東京都新宿区市谷本村4-1）
会 費 7,000円

関西勝山会とふる里勝山の絆を太く

関西勝山会 会長 近 藤 義 親

今年は第90回関西勝山会総会を10月2日に大阪「太閤園」に於いて、山岸勝山市長さまを始め各役員の方々をお迎えして行う予定です。昨年と同様に勝山市の物産展を開催し、更に「勝山左義長ばやし」を見学し、ふる里を思い出して楽しい記念総会にしたいと考えています。ご協力の程、お願いします。

さて、毎年ふるさと納税を行っていますが、ふるさと納税による寄附金が勝山市の更なる発展に寄与されるよう活用して戴きたい。道の駅、新たなビジネスの創造、移住の推進などこれからの新しい事業の実施についても、私共のふるさと納税による寄附金を活用いただくことで、ふる里との絆がより太くなると感謝致しております。

ふるさと納税は、全国何処へでも寄附ができる制度ですので、「率」のよい所へ流れます。勝山市においても、ふるさと納



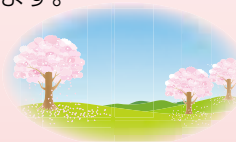
税による寄附が更に増えるよう制度を充実してはどうでしょうか。江戸期の貝原益軒先生のように「損を益」に変える行政をして戴きたい。



写真は第89回関西勝山会総会
（平成27年11月29日開催）の様子です

後期高齢者が増え、介護が大変ですが、関西では「天然温泉」が方々で発掘され、老人福祉センターとして利用されています。市内にも天然の温泉が利用できる施設が増えると、健康や観光の面で地域の活性化につながるのではないのでしょうか。また、若者も既存の「枠」に囚われず、色んな事業に挑戦して貰う事が大切ではないのでしょうか。

勝山市の益々の発展を願っています。



ふるさと納税でぜひ勝山市に応援をお願いします!!

ふるさとを応援したいという方々の想いを実現するため地方自治体に寄附ができる「ふるさと納税制度」

平成28年4月から寄附しやすくなります

● クレジット決済の導入

ふるさと納税ポータルサイト「ふるさとチョイス」上の申込みフォームからのクレジットカード決済（Yahoo! 公金支払い）が可能となります。

● お礼品選択方式の導入

これまでより充実した品ぞろえで、寄附者の皆さまがお礼の品を選択できるようになります。

※平成28年4月から応援いただく視点が変更になります

終了：「新体育館建設」コース

新設：「福井しあわせ元気国体・元気大会に向けた選手強化とスポーツ人口の拡大」コース



寄附のお申込方法

- 下記連絡先（勝山市未来創造課）へゆうちょ銀行の払込取扱票の送付を連絡してください
- 勝山市ホームページ内「ふるさと納税」ページから電子申請にてお申し込み（市から、ゆうちょ銀行の払込取扱票をお送りします）
- ふるさと納税ポータルサイト「ふるさとチョイス」からお申し込み（クレジットカード決済）

たくさんの応援をありがとうございます

ふるさと納税 155件 約1,144万円の寄付（H27.3月～H28.2月受付分）

皆さまからいただいた寄付金は、平成27年度に実施した新体育館建設にかかる事業、28年度に実施するジオパーク推進事業、エコ環境都市推進事業、子育て・高齢者福祉関連事業、白山平泉寺の世界遺産登録推進事業など、勝山市の幅広い分野に活用させていただきます。

今後とも勝山市に対してのふるさと納税による温かな応援をよろしくお願いします。

久保江理様（石川県）	お名前のみ公表	近藤義親様（大阪府）	100,000円	廣田政治様（埼玉県）	お名前のみ公表
角谷正様（大阪府）	30,000円	（株）豊栄観光様（勝山市）	1,000,000円	宇野文男様（三重県）	50,000円
酒井直代様（神奈川県）	お名前のみ公表	田村幸代様（大阪府）	50,000円	奥村與志夫様（香代子様）（大阪府）	100,000円
勝見健二様（京都府）	100,000円	佐野幸男様（東京都）	お名前のみ公表	龍倫之助様（東京都）	500,000円
山岸幸江様（東京都）	100,000円	金森茂治様（群馬県）	お名前のみ公表	鳥山悟様（神奈川県）	お名前のみ公表
三谷清子様（京都府）	100,000円	山口正孝様（愛知県）	2,000,000円	松吉蓉子様（大阪府）	お名前のみ公表
三谷信一様（京都府）	お名前のみ公表	中下正巳様（奈良県）	お名前のみ公表	細野治様（群馬県）	200,000円
皿澤康孝様（東京都）	お名前のみ公表	田中雅夫様（和歌山県）	お名前のみ公表	木下吉数様（奈良県）	50,000円
皿澤朝子様（東京都）	お名前のみ公表	畑正高様（京都府）	200,000円	岸下武雄様（神奈川県）	お名前のみ公表
安居早苗様（京都府）	300,000円	西野隆様（石川県）	200,000円	森瀬博信様（東京都）	600,000円
牧下昭夫様（茨城県）	30,000円	山内高嘉様（東京都）	30,000円	湯屋基生様（神奈川県）	お名前のみ公表
吉田数子様（大阪府）	お名前のみ公表	米脇さとみ様（富山県）	50,000円	建国記念奉祝者御一同（勝山市）	50,000円
武田三千代様（千葉県）	50,000円	国村守様（石川県）	30,000円		
山内陽子様（福井市）	200,000円	森田さだを様（愛知県）	お名前のみ公表		

（上段から受付順に掲載）

※お名前のみ公表を承諾された方のみ掲載しています（県の共同窓口を通じた寄附を含みます）。

※誌面の都合上、30,000円以上のご寄附をいただいた方のみ掲載しています。全ての方のお名前は、勝山市ホームページ上に掲載しています。

ふるさと納税寄附金活用事業のご報告

平成26年1月から12月までに寄せられた寄附は平成26・27年度における次の各事業で活用いたしました。（寄附金活用額7,917,000円（予定））

「目指そう世界遺産！白山平泉寺」コース

歴史オリエンテーリング、白山文化研究会講演会、旧境内環境美化

「エコ環境都市」コース

四季折々の花の咲く街づくり、雪氷熱エネルギー利用促進、住宅用太陽熱利用設備設置促進、他

「すこやか・かつやま」コース

にこにこ妊婦奨励金



※「恐竜溪谷ふくい勝山ジオパーク」コースは都合により次年度に繰り越します。

「新体育館建設」コース

新体育館建設にかかる事業

（このコースは平成28年3月末で終了となります）

「東日本大震災救援・支援」コース

勝山市が行った東日本大震災復興支援事業

（このコースは終了となっています）

コース指定のなかった寄附

ゆめおーれ勝山イルミネーション装飾、国民体育大会選手強化、勝山市制60周年記念事業

ふるさと納税に関するお問い合わせは、下記連絡先（勝山市未来創造課）へお願いします。

ふるさとルネッサンス委員

委員長 丸屋仁志 委員 森本陽子 委員 荒尾るみ子
委員 荒井由泰 // 阿部光郎
// 笠川小末 // 四谷由起夫
（順不同・敬称略）

発行／ふるさとルネッサンス委員会（事務局）勝山市企画財政部未来創造課
〒911-8501 福井県勝山市元町1丁目1-1 TEL.0779-88-1115 FAX.0779-88-1119
e-mail:rune@city.katsuyama.lg.jp 勝山市ホームページ:http://www.city.katsuyama.fukui.jp

ゆっくいのんびり観光にきませんか？

